

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	ピストロ庵タンドール
住 所	松江市朝日町484-4
電話番号	0852-67-5550

事業所番号	3210101048
管理者名	中本 和成
対象年度	令和4年度

(Ⅰ) 労働時間		70 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満	○	
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		

①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(Ⅱ) 生産活動		25 点
①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上		
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上		
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上でない		

①40点 ②25点 ③20点 ④5点

(Ⅲ) 多様な働き方（※）		35 点
①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ②利用者を職員として登用する制度	○	
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
③在宅勤務に係る労働条件及びサービス規律		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑤短時間勤務に係る労働条件	○	
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑥時差出勤制度に係る労働条件	○	
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度	○	
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑧傷病休暇等の取得に関する事項	○	
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
小計（注1）	8	

（※）任意の5項目を選択すること （注1）8以上：35点、6～7：25点、1～5：15点

(Ⅳ) 支援力向上（※）		25 点
◎ ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上半数未満であった		
参加した職員が半数以上であった	○	
◎ ②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回の場合		
2回以上の場合		
◎ ③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
いずれの取組もを行っている		
◎ ④販路拡大の商談会等への参加		
1回の場合	○	
2回以上の場合		
◎ ⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
◎ ⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
◎ ⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
◎ ⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	6	

（※）任意の5項目を選択すること （注2）8以上：35点、6～7：25点、1～5：15点

(Ⅴ) 地域連携活動		10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	

1事例以上ある場合：10点

項目	点数								
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	70
生産活動	5点	20点	25点	40点	25				
多様な働き方	0点	15点	25点	35点	35				
支援力向上	0点	15点	25点	35点	25				
地域連携活動	0点	10点	10						

合計	
165	点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和元年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	13,299	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	2,117	人	利用者の1日の平均労働時間数	6.3	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	-----	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々年度（平成30年度）

生産活動収入から経費を除いた額	8,518,960	円	利用者に支払った賃金総額	15,145,701	円	収支	▲ 6,626,741	円
-----------------	-----------	---	--------------	------------	---	----	-------------	---

前年度（令和元年度）

生産活動収入から経費を除いた額	11,854,867	円	利用者に支払った賃金総額	11,304,144	円	収支	550,723	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（令和3年度）における実績（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を活用した人数 名
 ※取得を進めた免許等：
 制度の活用内容：

②利用者を職員として登用する制度

◎職員として登用した人数 名
 ◎うち1名は雇用継続期間が6月に達している
 ◎うち1名は前年度末日まで雇用継続している
 ※登用した日 年 月 日
 勤務形態：
 就業時間： 時 分～ 時 分
 職務内容：

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

◎在宅勤務を行った人数 名
 ※実施した期間： 月 日～ 月 日
 就業時間（在宅勤務）： 時 分～ 時 分
 職務内容：

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制を活用した人数 名
 ※実施した期間： 月 日～ 月 日
 就業時間（コアタイム）： 時 分～ 時 分
 職務内容：

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に従事した人数 6名
 ※実施した期間： 4月1日～3月31日
 就業時間（短時間）： 9時30分～16時30分
 職務内容： ホール接客業務

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度を活用した人数 2名
 ※実施した期間： 4月1日～3月31日
 就業時間（早出の場合）： 9時00分～18時00分
 就業時間（遅出の場合）： 13時00分～21時30分
 職務内容： 厨房（調理）
 （休憩時間）早出：1時間30分、遅出：1時間

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎時間単位取得を活用した人数 3名
 ◎計画的付与制度を活用した人数 名
 ※取得した制度 有給休暇の時間単位取得
 計画的付与制度
 取得した期間： 4月19日～11月13日
 取得日数・時間 日 2時間

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等を取得した人数 名
 ※取得した内容：
 取得した期間： 月 日～ 月 日
 就業時間： 時 分～ 時 分
 職務内容：

(※) 当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（令和3年度）における実績（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している
 ◎研修実施回数 外部 回/内部 10回
 対象職員数 3人
 うち研修受講者数 3人
 ※研修名 障がい特性の理解
 研修講師 外部講師 難波 寿和
 実施日・受講者数 11月 29日 3人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において発表している回数 回
 ※研修、学会等名
 実施日 月 日
 ※学会誌等名
 掲載日 月 日
 発表テーマ

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している
 ◎他の事業所の視察・実習を受け入れている
 ※先進的事業者名
 実施日/参加者数 月 日 人
 ※他の事業所名 特定非営利活動法人プロジェクト「ぼうぼうい」
 実施日/参加者数 11月 15日 1人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会等への参加回数 1回
 ※商談会等名 圏域別地域連携推進会議
 主催者名 鳥取県障がい者就労事業振興センター
 日時 12月 10日
 内容 事業所紹介

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している
 ◎当該人事評価制度を周知している
 人事評価制度の制定日 3年 4月 1日
 人事評価制度の対象職員数 3名
 うち昇給・昇格を行った者 3名
 当該人事評価制度の周知方法 労働条件通知書による周知

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している
 ◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポート研修」を受講している
 ※配置期間 月 日～ 月 日
 就業時間
 職務内容

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている
 ※評価を受けた日 月 日
 第三者評価機関

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎国際標準化規格が制定したマネジメント規格等の認証等を受けている
 ※認証を受けた日 月 日
 規格等の内容

(※) 実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。必要に応じて行を増やす等、

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ビストロ庵タンドール	事業所番号	3210101048
住 所	松江市朝日町484-4	管理者名	中本 和成
電話番号	0852-67-5550	対象年度	令和4年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>今シーズンも島根スサノオマジックホームゲーム会場での飲食ブースに出店しており、2021-2022シーズンのホームゲーム開催日16試合に参加。商品の袋詰め、受け渡し等に参加。1試合2～3名の利用者さんが同行参加している。又、ベジタリアンの選手の食事提供もさせていただき、交流を深めている。</p>	<p><活動の様子></p> <p>コロナの飲食店への悪影響が今年も大打撃の中、来店客も減少、イベント開催も無く、今シーズンも島根スサノオマジックのホームゲームに参加させていただいた。直接、お客様とふれあう貴重な機会となっている。後半まではコロナ感染防止のため、入場者数を2分の1にしての興行だった。店舗は閑散時期も長く、働く実感が感じられないことも続いているが、感染対策も工夫し、活動に参加出来、働く実感を感じる喜びがあった。会場でのお客様が店舗にも来ていただけたり、テイクアウトを利用して頂けたり、試合以外での繋がりにもなっている。 (写真添付)</p>
<p><目的></p> <p>自分たちが作った料理をお客様が直接購入していただくことに立ち会う喜び、就労意欲の向上に繋げること、多くのお客様に触れ合うことでの社会性を身に付けること。</p>	
<p><成果></p> <p>直接、お客様とのやりとりが出来る対面販売を経験することで、「いらっしゃいませ」「ありがとうございました」の声にも自信がついてきており、顔なじみのお客様も増えて来て、声掛けが少しずつ出来ている。</p>	

連携先の企業等の意見または評価

<p>常に、お客様の満足度向上を意識してメニューを考えて出店していただいている。 球団が目指しているホスピタリティ向上に他の出店者様と同等に、貢献していただいている。 また、外国籍選手の食事のサポートをしていただいている。(練習後の食事のサポートなど) 会場内のみならず会場外でも島根スサノオマジックに大きく貢献いただいている。</p>			
連携先企業名	株式会社バンダイナムコ 島根スサノオマジック	担当者名	浅野 裕城



